

厚木市住みよいまちづくり条例の改正方針に係る意見交換会

意見交換会の名称	厚木市住みよいまちづくり条例の改正方針に係る意見交換会	
開催日時	令和7年11月4日（火） 午後7時00分から 午後8時15分まで	
開催場所	厚木市役所第二庁舎 16階会議室	
参加者数	4人	
担当課	都市みらい部都市計画課 開発指導課	
結果公開日	令和7年11月17日（月）	
会議の経過	1 開会 2 挨拶 3 厚木市住みよいまちづくり条例の改正方針について 4 意見交換 5 閉会	
	質問・意見の概要	市の考え方
1	厚木市の街並みが衰退しているように思われる。この現状をどのように捉え、条例改正を通じて厚木市をどう変えていこうとしているのか。	令和5年度に行った市民アンケートの結果から、地域の皆様が主体となったまちづくりに興味はあるけれども、少子高齢化や地域の担い手不足等により地域の活動に参加することが難しいという状況が分かりました。こうした状況を踏まえ、地域まちづくり協議会などに地域の皆様が参加しやすくなる条例改正を目指しているところです。
2	このままでは厚木市が海老名市のベッドタウン化してしまうのではないかと危惧している。厚木市を10年後、20年後にどんな街にしていくつもりなのか。	住みよいまちづくり条例の基本原則に、「新たな魅力を創出」という表現を盛り込みます。地域の個性や活力を高めることで、市民の皆様の心に響くような新しい価値を創造し、本市にしかない魅力が次世代に継承されていくような条例の改正を目指して作業を進めております。

3	条文をより分かりやすく改正することのだが、具体的にどういった内容に修正するのか。	具体的な検討は今後行っていく予定ですが、多くの方々に分かりやすい表現にしていきたいと思います。
4	基本原則で「環境基本計画の理念を踏まえて」とあるが、環境基本計画の理念とはどういうものなのか。	平成 30 年に厚木市環境基本条例が施行され、「持続的な発展」という表現が用いられたことに伴い、そうした考え方を住みよいまちづくり条例においても取り入れていくものです。
5	都市マスタープランが「まちづくり基本計画」となり、再び「都市マスタープラン」に戻った理由は何なのか。	厚木市住みよいまちづくり条例では、まちづくり基本計画という名称を使用していますが、厚木市都市計画マスタープランがこれに相当するものとして運用をしております。近隣自治体の多くが条例上、都市マスタープランという名称を用いていることから、本市においても都市マスタープランという名称に統一していくものです。
6	大規模土地取引における「5,000 ㎡以上の土地」とは、一団の土地として 5,000 ㎡以上なのか、それとも複数の土地の合計で 5,000 ㎡以上ということなのか。	一団の土地として 5,000 ㎡以上となります。
7	ソーラーシェアリングのように屋上緑化を実施し、その上に太陽光パネルを設置する場合は、緑地の緩和ができるのか。	緑地の緩和は可能です。

8	緑地面積の緩和は、市街地の緑が減少しても構わない、緑化よりも太陽光パネルを優先すべきだという考え方で、市民の緑化意識の低下につながるのではないか。	開発に伴い、新たに設置する予定であった緑地がその分減ることになりますが、現在すでにある緑地が減少するわけではありません。市としては、緑地の重要性は十分に認識している一方で、脱炭素社会の推進も重要であると考えております。今回の改正では、緑地面積の緩和は市街化区域に限定し、自然環境を保全する必要がある市街化調整区域には適用しない方針としています。また、緑地面積への算入については、緑地を大幅に減らすことがないように、「1/2 を超えない範囲」と規定することで、緑地保全と太陽光パネル普及のバランスを図ってまいります。
9	開発によって設置された太陽光パネルが故障した場合、修理されることなく放置される懸念がある。このような事態に対する対応策はあるのか。	太陽光パネルは、屋根に設置することになりますが、事業者は発電された電気を使用して事業活動を行いますので、基本的に故障した太陽光パネルは修繕していただけるものと想定しております。
10	職員が外国のまちづくりを視察するなどして、今後の厚木市のまちづくりに参考にすべきだと考える。	御意見として参考にさせていただきます。
11	外国人居住者の増加に伴い、駅周辺に国別エリアを設置し、「厚木に行けば世界の食と文化が体験できる街」を目指してもよいのではないか。	御意見として参考にさせていただきます。

12	鮎まつりや大道芸のような単発のイベントではなく、駅周辺を「アイドルやストリートミュージシャンの聖地」とすることなどを検討できないか。	御意見として参考にさせていただきます。
13	依知地区は、近隣にスーパーがなく、高齢化も進み、買い物難民が増えている。移動販売を積極的に行うなど、高齢者に優しい施策を推進してもらいたい。	御意見として参考にさせていただきます。
14	依知地区は、圏央道の開通で物流拠点が増加している。地元に利益が還元されるよう、人が集まる施策を考えてもらいたい。	御意見として参考にさせていただきます。
15	厚木市では、鮎まつりや大道芸、あつぎミュージックフェスティバルなど、市外から訪れる人々により一時的に盛り上がるイベントが多く開催されているが、交通の利便性を向上させ、現在厚木市に住んでいる市民の方々がより快適に移動できる施策をぜひ検討していただきたい。	御意見として参考にさせていただきます。
16	圏央道の厚木パーキングエリアは立地条件が良く、集客力も高いが、十分に活かしきれていない。開発することにより、多くの人を呼び込むことができ、地域住民にとってもプラスになると思う。	御意見として参考にさせていただきます。